

# ヴィーブル&コミュニティ情報

申し込み・問い合わせ先 ヴィーブル ☎248-5555

トレーニングルームは点検のため、3月31日(木)は休みとなります。

## 3月の市民講座 笑門来福講座

全国で大活躍している口演家 矢野大和さんの、笑って元気になるお話です。笑いは自分だけでなく周りも楽しくし、気持ちも明るくします。たくさん笑って、楽しいひとときを過ごしませんか。

皆さんお誘いあわせのうえ、ぜひご参加ください。

▶と き 3月25日(金) 午前10時15分～

受け付けは午前9時45分～

▶と ころ ヴィーブル文化会館

▶参加費 無料

▶申込方法 生涯学習課窓口でお申し込みください。

※事前に申し込みができなかった人も当日会場で申し込みができます

▶内 容 笑門来福講座

演題 『笑って元気! part 2』

講師 おおいた観光大使

鷹鳥屋神社(佐伯市宇目)宮司 矢野 大和さん

※当日はマスクを着用し、筆記用具をお持ちください



おおいた観光大使。高校時代に始めた落語が高じ、話の中に笑いを取り入れられたことから、講談や落語などを演じる口演を中心に幅広く活動。

## 地域おこし協力隊通信

イラスト・マンガワークショップレポート

### あるべき姿を模索して～マンガミュージアムでの取り組み～

地域おこし協力隊 安在 渉

●問い合わせ先 合志マンガミュージアム ☎273-6766



1月の第2・第4日曜日、合志マンガミュージアムでマンガワークショップ「4コママンガを描こう」を実施しました。4コママンガの制作を通して、マンガ技法の学習や漫画家・アシスタントの体験ができるワークショップです。

ワークショップの参加者は、黙々とマンガを描く人が多い印象を受けました。そんな中、他の参加者と積極的にコミュニケーションを取ろうとする参加者がいました。その子は、他の子どもたちとイラストやマンガについて楽しそうに語り合っていました。

学生時代、マンガの上達は自分自身との戦いだと考え、ひとりだけで練習をしていた私は、参加者同士の交流についてそこまで重要視していませんでした。しかし、ワークショップ終了後、その点について改めて考えさせられました。

コミュニケーションは、同じ目的・目標に向かって進む仲間である漫画家とアシスタントとの関係においても必要不可欠なものです。学生時代、私自身もマンガについて語り合える仲間や同じ目標・目的に向かって切磋琢磨する仲間が欲しいと感じていた時期があったことを思い出しました。

この気づきを通して、今後のワークショップではマンガを通して交流することをメインにしたイベントも企画していきたいと感じました。



## こうし歴史発見

第74回

●問い合わせ先 ヴィーブル  
生涯学習課 生涯学習班  
☎(248)5555

### 文化財

黒石原(飛行場)  
奉安殿跡

所在地 合志市豊岡・黒石原

時代 昭和

### 概要

黒石原飛行場は、昭和16(1941)年4月に現在の豊岡に熊本地方航空機乗員養成所として開所されました。この時期に黒石原(飛行場)奉安殿は創建されました。航空機乗員養成所とは、通信省航空局が設置した民間航空機乗員(操縦士、機関士、通信士)を養成する施設で、全寮制で軍隊式の教育が行なわれていました。黒石原飛行場からは、終戦までの4年間で534人が巣立っていきました。現在、

跡地は住宅地になっていますが、当時使用されていたものなどが付近に残されており、面影を偲ぶことができます。

奉安殿とは、天皇陛下や皇后陛下の御真影(写真)や教育勅語などを安置した施設です。種類には、ギリシャ神殿風・洋風・神社風などがあり、荘厳重厚な様式で建てられる中、この奉安殿は洋風様式で白色の大大理石が貼られています。昭和20(1945)年の終戦後に、GHQの神道指令のため、多くの奉安殿が壊されましたが、本市の奉安殿は解体を免れ、現在も原形、原位置を留めている点から県内においても貴重な近代遺産だといえます。



▲以前の奉安殿



▲飛行訓練の様子

写真提供 熊本戦争遺跡・文化遺産ネットワーク

